

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期東成瀬村まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

秋田県雄勝郡東成瀬村

3 地域再生計画の区域

秋田県雄勝郡東成瀬村の全域

4 地域再生計画の目標

本村の総人口(国勢調査ベース)は、1947年の6,220人をピークに減少を続け、2020年では2,704人とピーク時に比べ3,516人(▲56.5%)減少している。国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2050年には約1,404人まで減少すると見込まれている。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口(0～14歳)は1960年の2,239人をピークに減少し、2025年には165人となる一方、老年人口(65歳以上)は1960年の277人から2025年には1,026人と増加の一途をたどっており、少子高齢化が急速に進行している。また、生産年齢人口(15～64歳)も1960年の3,283人をピークに減少傾向にあり、2025年には1,333人となっている。

自然動態をみると、出生数は2003年の33人をピークに減少し、2025年には5人となっている。その一方で、死亡数は2025年には42人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲37人(自然減)となっている。

社会動態をみると、2023年には転入者(152人)が転出者(94人)を上回る社会増(58人)であったが、2025年には80人の社会減となっている。このように、人口の減少は出生数の減少(自然減)や成瀬ダム完成を目前とした転出者の増加(社会減)等が原因と考えられる。

人口減少に加え、少子高齢化社会が著しく進行しており、福祉や医療、地域に

おける担い手不足や生産活動の低下、地方税収の減少、地域コミュニティの衰退等、様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、村民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住定住を促進するとともに安定した雇用の創出や地域を守り、活性化するむらづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むにあたっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 地域資源を活かした産業の村
- ・基本目標 2 誰もが安心して暮らせる村
- ・基本目標 3 人と文化が共に育つ村
- ・基本目標 4 誰もが笑顔で健やかに暮らせる村
- ・基本目標 5 賑わいとつながりがあふれる村
- ・基本目標 6 村民と行政が共に創る村

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	新規就農者の増加(累計)	0人	3人	基本目標 1
ア	新たな農業法人の設立	0法人	1件	基本目標 1
ア	効率的な農作業を可能とする基盤の整備面積	1ha	5ha	基本目標 1
ア	農地基盤整備件数	2件	10件	基本目標 1
ア	農業支援サービス立ち上げ件数(累計)	0件	2件	基本目標 1
ア	国・県・村による6次産業化に要する機械・施設等の整備に対する支援事業の活用件数(累計)	0件	3件	基本目標 1

ア	特産農作物作付推進事業 活用件数（累計）	0件	30件	基本目標 1
ア	優良牛（黒毛和牛）の導入 頭数（年間）	0頭	3頭	基本目標 1
ア	赤べこの生産者の増加（ 累計）	0名	2名	基本目標 1
ア	ふるさと納税の返礼品（ 赤べこ）発送件数（年間）	0件	10件	基本目標 1
ア	イベント等での販売回数 （赤べこ）	0回	1回	基本目標 1
ア	森林経営計画事業におけ る長期経営委託作業面積	37.03ha	150ha	基本目標 1
ア	管理が十分でない森林等 の所有者に対する意向調 査及び現地確認を実施し た地区数	4地区	9地区	基本目標 1
ア	ナラの更新×に対する補 助及び林業事業者への委 託件数	1件	20件	基本目標 1
ア	林道及び作業道の改良件 数及び新設件数	2件	10件	基本目標 1
ア	新規起業者支援に関する 新たな支援制度の創設	0件	1件	基本目標 1
ア	中小企業振興資金融資保 証制度に係る関係機関と の検討を行う件数（累計）	0件	1件	基本目標 1
ア	就業資格取得支援に関す る広報誌等への掲載数	0回	1回以上	基本目標 1
ア	事業承継成立件数（累計）	0件	1件	基本目標 1

イ	消防団員の適正団員数に対する実団員数の割合	95%	95%	基本目標 2
イ	避難計画及び避難所設置マニュアルが整備された自主防災組織数	0組織	13組織	基本目標 2
イ	防犯カメラの総設置数	19基	23基	基本目標 2
イ	東成瀬村猟友会会員数	16名	20名	基本目標 2
イ	ガバメントハンター配置数	0名	2名	基本目標 2
イ	不法投棄パトロールの実施数	13回/年	15回/年	基本目標 2
イ	不法投棄防止対策検討会開催数	0回/年	1回/年	基本目標 2
イ	危険空き家の解体及び倒壊家屋の年間除却件数	2棟	12棟	基本目標 2
イ	資源リサイクルステーションの設置	0基	1基	基本目標 2
イ	一人当たりのリサイクル向上率	18.50%	25%	基本目標 2
イ	一人1日当たりの排出量の減	558g	524g	基本目標 2
イ	集落と集落を結ぶアクセス道路の整備	0路線	2路線	基本目標 2
イ	インフラ系公共施設維持管理個別計画に基づき、計画的に道路改修等を実施	8路線	15路線	基本目標 2
イ	橋りょう長寿命化修繕計画の策定	0件	1件	基本目標 2

イ	災害に強い護岸・河道の整備	0箇所	2箇所	基本目標 2
イ	簡易水道施設における施設点検、診断による施設健全性の確保	計画給水区域内普及率99%	計画給水区域内普及率99%	基本目標 2
イ	上下水道事業に係る検討会の開催回数	0回	5回	基本目標 2
イ	屋根の克雪化のための支援制度実施件数	0件/年	2件/年	基本目標 2
イ	住宅リフォーム等促進事業実施件数	0件/年	2件/年	基本目標 2
イ	木造住宅耐震診断支援	0件/年	2件/年	基本目標 2
イ	耐震改修補助事業実施件数	0件/年	2件/年	基本目標 2
イ	幅員3m未満の道路拡幅及び未舗装道路の舗装整備	0路線	4路線	基本目標 2
イ	除雪機械の更新	14台	14台	基本目標 2
イ	冬期間の除排雪体制の維持	委託業者7社 直営オペ7名	委託業者7社 直営オペ7名	基本目標 2
イ	新たなモビリティサービスの導入実績数	0件	3件	基本目標 2
イ	モビリティハブ施設の整備数	0箇所	1箇所	基本目標 2
ウ	小・中・地域が交流する事業の実施	3回/年	3回/年	基本目標 3
ウ	検討組織の設置及び検討委員会の開催	0回/年	2回/年	基本目標 3
ウ	ニュースポーツ等体験会	3回/年	5回/年	基本目標 3
ウ	生涯学習教室	14教室	24教室	基本目標 3

		12サークル	15サークル	
ウ	年中行事の再現	8回/年	10回/年	基本目標 3
ウ	芸術文化祭	1回/年	1回/年	基本目標 3
ウ	村民スポーツ祭	390名	360名	基本目標 3
ウ	スポーツイベント	2回/年	2回/年	基本目標 3
ウ	地域資源を活用した交流会	2回	5回	基本目標 3
エ	子ども家庭センター相談窓口の認知度	0%	80%	基本目標 4
エ	子育て支援イベントの回数	3回	4回	基本目標 4
エ	村民アンケートでの子育て支援満足度	75%	90%	基本目標 4
エ	特定不妊治療に係る交通費助成申請件数	0件	2件	基本目標 4
エ	特定検診の受診率	60.30%	65%	基本目標 4
エ	健康寿命の延伸	男性79.1歳 女性85.3歳	男性80歳 女性86歳	基本目標 4
エ	自殺者の減少	0.6人	0.5人未満	基本目標 4
エ	食生活に問題を抱えている人の割合	28%	28%未満	基本目標 4
エ	介護認定率	16%	16%	基本目標 4
エ	週に1回以上外出する高齢者の割合	86.40%	90%以上	基本目標 4
エ	移送支援事業における65歳以上の高齢者の利用率	3.90%	5%	基本目標 4
エ	高齢者シェアハウスの整備	0箇所	1箇所	基本目標 4
エ	地域や学校などでの障害	1回/年	3回/年	基本目標 4

	者・認知症サポーター養成講座の開催回数			
エ	成年後見人中核機関数	0箇所	1箇所	基本目標 4
エ	地域食堂の実施支援	0箇所	1箇所	基本目標 4
エ	村民意識調査「病院や救急医療など地域医療」の満足度	2.79	3.00	基本目標 4
オ	地域おこし協力隊定住率	25.7%	30%	基本目標 5
オ	移住体験会の実施回数	0回	5回	基本目標 5
オ	定住促進住宅及び分譲地の整備数	住宅0戸 分譲0区画	住宅6戸 分譲6区画	基本目標 5
オ	出会い創出イベントの実施回数（累計）	0回	10回	基本目標 5
オ	スキー場施設の再編方針策定及び着手	0箇所	1箇所	基本目標 5
オ	桧山台集落跡地及び成瀬ダム堤体周辺の敷地整備	0件	1件	基本目標 5
オ	SNS (X) のフォロワー数	803人	1000人	基本目標 5
オ	観光施設の維持管理のための改修工事等件数	4件	15件	基本目標 5
オ	多言語化したパンフレット及び看板総数	0件	10件	基本目標 5
オ	インバウンド対応施設	0件	5件	基本目標 5
オ	新規パンフレット作製件数及び既存パンフレットの見直し	0件	5件	基本目標 5
オ	観光ツアー数	1件	1件	基本目標 5
オ	イベント開催件数	1件	1件	基本目標 5
オ	お土産品の開発数	0件	3件	基本目標 5

オ	東成瀬村応援団に係る新制度の構築	0件	1件	基本目標 5
オ	ふるさと納税返礼品となる新たな特産品などの開発数	0品	5品	基本目標 5
カ	地域創生推進事業補助金交付累計額	0千円	27,000千円	基本目標 6
カ	集落支援員数	0名	3名	基本目標 6
カ	共創によるむらづくり事業	0件	5件	基本目標 6
カ	公式ホームページ及び公式LINEで利用できるコンテンツ数	25コンテンツ	35コンテンツ	基本目標 6
カ	情報伝達環境構築事例数	0事例	2事例	基本目標 6
カ	実質公債費比率	11.50%	10.00%	基本目標 6
カ	財政資料の公開回数	0回/年	1回/年	基本目標 6
カ	除却した遊休施設の数	0施設	2施設	基本目標 6
カ	主要な電灯についてLED化を済ませた施設の数	3施設	15施設	基本目標 6

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

東成瀬村まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 地域資源を活かした産業の村づくり事業
- イ 誰もが安心して暮らせる村づくり事業
- ウ 人と文化が共に育つ村づくり事業
- エ 誰もが笑顔で健やかに暮らせる村づくり事業
- オ 賑わいとつながりがあふれる村づくり事業
- カ 村民と行政が共に創る村づくり事業

② 事業の内容

ア 地域資源を活かした産業の村づくり事業

担い手確保やスマート農業、6次産業化への支援を通じた農林業への基盤整備に加え、新規起業者への支援や中小企業の経営安定化により持続可能な商工業の振興を図る事業

【具体的な事業】

- ・資源を効率的に活用した農林業の基盤整備
- ・持続可能な商工業への支援強化

イ 誰もが安心して暮らせる村づくり事業

防災・防犯や有害鳥獣被害防止といった安全な生活環境の整備と、道路・河川の維持管理や公共交通ネットワークの構築による快適で便利な暮らしを支える事業

【具体的な事業】

- ・安心して暮らせる生活環境の整備
- ・利便性が高く快適な生活環境の実現

ウ 人と文化が共に育つ村づくり事業

小中連携教育を軸とした学校づくりの推進と、多様な生涯学習や芸術・文化・スポーツ活動の充実によって、豊かな心と生きがいを育む地域を創造する事業

【具体的な事業】

- ・共に学びあう環境づくり
- ・心豊かな生きがいづくり

エ 誰もが笑顔で健やかに暮らせる村づくり事業

子育て相談体制の強化や経済的支援による安心の育児環境整備と、健

康診断・介護予防の促進を通じた地域医療・高齢者支援体制を構築する事業

【具体的な事業】

- ・充実した子育て環境の整備
- ・自分らしく健康に暮らせる社会の形成

オ 賑わいとつながりがあふれる村づくり事業

移住・定住の促進や出会いの場づくりによる新たな交流の創出に加え、観光施設の見直しや成瀬ダム周辺の魅力向上により持続的な観光振興を目指す事業

【具体的な事業】

- ・未来に向けた出会いとつながりの創出
- ・持続的で魅力のある観光交流の創出

カ 村民と行政が共に創る村づくり事業

地域コミュニティの連携強化や行政サービスのデジタル化を進めるとともに、徹底した財政見直しと情報公開により信頼に基づく安定したよう財政を運営する事業

【具体的な事業】

- ・“オールなるせ”によるむらづくりの推進
- ・健全な財政運営の推進

※なお、詳細は第6次東成瀬村総合計画のとおり

③ **事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））**

4の【数値目標】に同じ。

④ **寄附の金額の目安**

500,000千円（2026年度～2030年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（P D C Aサイクル）**

毎年度10月頃、外部有識者で組織する東成瀬村むらづくり推進委員会において、重要業績評価指数（K P I）等の検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。事業の進捗状況や施策の検討結果については、本村公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで

6 計画期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで